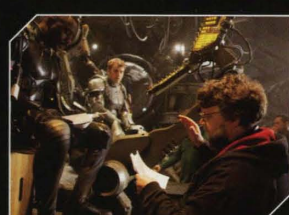




人類よ、立ち上げられ。この巨兵と共に。



DIRECTOR GUILLERMO DEL TORO



親愛なる日本の皆様へ
 私は日本のポップ・カルチャーに、ごく幼い頃から親しんできました。「フランケンシュタイン対地底怪獣(パラゴン)」「フランケンシュタインの怪獣 サンダ対ガイラ」などの映画で、すごい怪獣たちを見て育ち、とりわけ本多猪四郎監督(「ゴジラ」)の作品に夢中になりました。アニメでは「鉄人28号」。また円谷プロの特撮シリーズには特に大きな影響を受け、「ウルトラマン」「ウルトラQ」「ウルトラセブン」などに登場する怪獣たちが大好きです。私は「パシフィック・リム」の製作に当たり、敬愛してやまない日本のマンガ、ロボット、そして怪獣映画の伝統に敬意を表する映画となるよう全力を尽くしました。日本の皆さんが気に入ってくださることを願っております。
 キレモ・デル・トロ

facebook オフィシャルページ: www.facebook.com/pacificrim.jp



2013年8月9日(金)ロードショー



JAEGER MECHAPEDIA

GIPSY DANGER
 USA
 その鉄拳で、人類を救え。
 <修復された旧型イエーガー>



ジブシー・デンジャー / アメリカ
 <第三世代機>
 初出動:2017年7月10日 全長:79m 重量:1980トン
 操縦者:ローリー・ベケット、ヤンシー・ベケット(後にマコ・モリに変更)
 怪獣撃退数:5 機動力:7 / 攻撃力:8 / 防御力:6
 必殺技:エルポーロケット、プラスマキャノン、チェーンソード

COYOTE TANGO
 JAPAN
 そのサムライ魂で、伝説となれ。
 <引退後も語り継がれる伝説のイエーガー>



コヨーテ・タンゴ / 日本
 <第一世代機>
 操縦者:?
 初出動:2015年12月30日
 全長:85m 重量:2312トン
 怪獣撃退数:2 機動力:5 / 攻撃力:7 / 防御力:4
 必殺技:モーター・キャノン

CRIMSON TYPHOON
 CHINA
 3本の巨腕(アーム)で、敵を圧倒せよ。
 <正確無比な攻撃型イエーガー>



クリムゾン・タイフーン / 中国
 <第四世代機>
 操縦者:三つ子のタン兄弟
 初出動:2018年8月22日
 全長:76m 重量:1722トン
 怪獣撃退数:7 機動力:9 / 攻撃力:8 / 防御力:6
 必殺技:サンダー・クラウド・フォーメーション

STRIKER EUREKA
 AUSTRALIA
 その機動力で、敵の脅威となれ。
 <世界最速、最新のイエーガー>



ストライカー・エウレカ / オーストラリア
 <第五世代機>
 初出動:2019年11月2日 全長:76m 重量:1850トン
 操縦者:ハーク・ハンセン(マックス・マーティニ / <吹替版 声>池田秀一) / チャック・ハンセン(ロブ・カズンスキー / <吹替版 声>浪川大輔)
 怪獣撃退数:11 機動力:10 / 攻撃力:10 / 防御力:9
 必殺技:エア・ミサイル

CHERNO ALPHA
 RUSSIA
 その堅牢な装甲で、大陸を守れ。
 <最も重く、最も装甲の厚いイエーガー>



チェルノ・アルファ / ロシア
 <第一世代機>
 操縦者:サーシャ・カイダノフスキー / アレクシス・カイダノフスキー
 初出動:2015年12月25日
 全長:85m 重量:2412トン
 怪獣撃退数:6 機動力:3 / 攻撃力:10 / 防御力:10
 必殺技:ハンマー・パワー

LEGENDARY 3D/2D同時上映

8.9

www.pacificrim.jp

日本の魂が、ハリウッドを本気にさせた！遂に実現！

空前絶後の巨大対決、遂に実現！

環太平洋沿岸にKAIJU、急襲！人類に残された選択は2つ——「絶滅」するか、「戦う」か。

地 球滅亡の危機は、太平洋の底からやって来た。海底から突如出現した凶暴なKAIJU。“奴ら”は、最初にサンフランシスコを襲撃。さらに大都市を次々と破壊し、その中には東京も…。容赦ない侵略は一向に止まらなかった。この絶滅の危機に、我々人類は全力で戦うことを選んだ。全世界の英知を結集し、最終兵器を開発。こうして生まれたのが、人型巨大兵器「イェーガー」だ。

乗りこむパイロットは2人。彼らが心を完全にシンクロさせた時…人間とマシンがひとつになる。今こそ我々は“奴ら”と対決する。この巨大兵器が倒れた時、人類は終わる。人類最後の戦いに終符を打つのだ！我々は、未来をあきらめない。やっつけようじゃないか。

我 国が生んだロボットアニメや怪獣特撮作品は、いまや日本が誇る文化——“クールジャパン”として全世界のポップ・カルチャーに影響を与えている。そして、ついにハリウッドがやってくれた。誰もが少年の頃にあこがれた世界を最先端技術の実写で観たい！という究極の“夢”を実現させてくれたのだ。夢を現実にした男の名は、ギレルモ・デル・トロ（『パンズ・ラビリンス』『ヘルボーイ』シリーズ）、ファンタジー映画の鬼才No.1として熱狂的な支持を集める彼は、幼い頃から日本のアニメや特撮文化をこよなく愛する本物のDEEPなファン。メカデザインひとつ取っても、完璧に“わかっている”人間の仕事だと納得できるはずだ。この空前絶後のプロジェクトに、本場・日本からも菊地凜子、芦田愛菜が参戦。日本の魂にハリウッドが本気で応えた画期的な超大作が、この夏、あなたを襲来する！！

CHARACTER

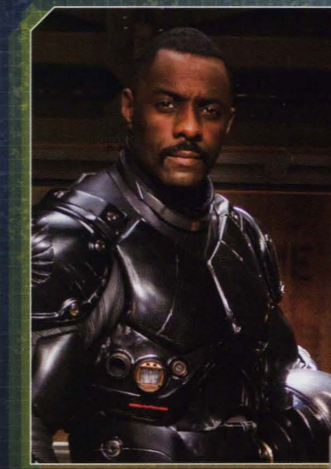
ローリー・ベケット
チャーリー・ハナム
＜吹替版 声＞杉田智和

米国产イェーガー“ジブシー・デンジャー”のパイロット。かつて兄と2人でイェーガーに乗りこみ、優秀なパイロットコンビとして5頭の“KAIJU”を倒したが、5年前の戦闘中に兄を亡くす。ショックから一線を退き、“防護壁”作りの作業員として働いていたが、司令官ベントコストに引き戻されて香港基地へ招集。日本人研究者の女性マコとコンビを組んで、再びジブシー・デンジャーにパイロットとして乗りこみ、人類最後の決戦に挑む。



マコ・モリ
菊地凜子、[幼少期] 芦田愛菜
＜吹替版 声＞林原めぐみ

イェーガーの優秀な日本人研究者。米国产“ジブシー・デンジャー”の修復プログラムおよび、ローリーの新たなパートナー探しを担当。幼少時代、東京を襲来した“KAIJU”に家族を殺された悲しい過去をもつ。その時、日本型イェーガーに乗ったパイロットに命を助けられた。当時の記憶にさいなまれながらも、人類存続のために命をかけて戦う勇敢な女性。後に、ローリーとの相性の良さを買われ、パイロットに抜擢されるが…。



スタッカー・ベントコスト
イドリス・エルバ
＜吹替版 声＞玄田哲章

PPDC司令官。ローリーの兄が戦死した戦いで現場の指揮をとった。ローリーとマコを指導する父親的なリーダーであり、イェーガーで戦うよりも海岸線に“防護壁”を作り内壁へ逃げるというプランに国連が傾く中、ただ一人、イェーガーで立ち向かうべきだと強く主張する。厳しく現実を見据える信念の人。

吹替版に、豪華声優陣が夢の共演！！

ローリー：
「銀魂」坂田銀時役の杉田智和さん
マコ：
「新世紀エヴァンゲリオン」綾波レイ役の林原めぐみさん
ベントコスト：
「トランスフォーマー」
コンボイ＝オプティマスプライム役の玄田哲章さん

他にも「機動戦士ガンダム」アムロ役の古谷徹さん、シャア役の池田秀一さん、「タッチ」上杉達也役の三ツ矢雄二さん、「君に届け」風早翔太役の浪川大輔さん、さらに、特別ゲストとして、KAIJU商人ハンニバル・チョウ役としてケンドーコバヤシさんも参加！これは見逃せない！！

STORY

西暦2013年8月11日午前7時——。“奴ら”は最初にサンフランシスコ湾を襲撃した。太平洋の深海の“裂け目”から出現した、超高層ビル並みの大きさの謎のKAIJUにより、3つの都市がわずか6日間で壊滅。ようやく軍隊が倒した時は、すでに何万人もの人命が奪われていた。まもなく人類の存続という大義のもと、団結した環太平洋沿岸パシフィック・リム諸国は、PPDC（パン・パシフィック・ディフェンス・コープ）を設立。人類の

英知を結集した人型巨大兵器「イェーガー」を開発した。しかし人類をあざ笑うかのように、何体ものKAIJUが次々と海底から姿を現し、破壊を繰り返す。壮絶な戦いは5年、10年と長引いていった。世界各地でイェーガーの苦戦が続く中、かつてKAIJUとのバトルで兄を失ったローリー（チャーリー・ハナム）は、失意を乗り越えて再び戦うことを決意。日本人研究者のマコ・モリ（菊地凜子）とコンビを組み、旧型イェーガー“ジブシー・デンジャー”を修復して戦線に復帰する。現在使えるイェーガーは4機。地球の未来は彼らの勇気に掛かっている。果たして人類は存続できるのか——！？

IMPACT MAP KAIJU vs 人類、戦いの歴史



OPERATE THE JAEGER 人類の最終兵器イェーガーの操縦法とは？



2人の心がシンクロした時、人間とマシンが一つになる。
人型巨大兵器イェーガーは、2人のパイロットによって操縦される。神経同調システムを通じ、2人の脳波がシンクロすればするほど、イェーガーはその能力を発揮するのだ。つまり、親子や兄弟、恋人同士など、絆の深い、通じ合った2人にしか、イェーガーを動かすことはできない。果たして、ローリーとマコは、人種、性別の差を超えて、見事、シンクロを成功させることができるのか？